

にし はた B  
 ☆最新発掘速報 4 **西畑 B 遺跡** (甲州市塩山赤尾)

## 集落の起源をしめすカワラケ

J R塩山駅の東南にある西畑B遺跡は、集落の中心部分から外れたためか遺構・遺物の量は少なめではありましたが、14世紀から16世紀にかけての内耳土器やカワラケが出土しました。

調査範囲の西隣には、「赤尾の18人名主」という言い伝えが残る、大きな屋敷が密集する古い集落があります。

この集落の有力者は、城攻めの際に工兵として活躍した、黒川金山の金山衆と深い関わりを持っていたことが資料からわかっています。そのため勝頼からこの有力者へ出された武田家朱印状(1574)では、租税を免除する代わりに武田方へ参陣する、という内容の取り決めが交わされています。

出土したカワラケの中には14世紀にさかのぼるものがあり、この集落の起源をしめすものと考えることができます。



平成18年度埋蔵文化財センターシンポジウム

### 堤防今昔

—治水技術の先進地やまなし—

山梨県では平安時代から堤防工事が国家予算で行われていました。また「信玄堤」として今に伝えられるように、戦国時代から大がかりな治水工事が繰り返行われてきました。さらに、また近代になっても、勝沼堰堤などの近代砂防堰堤が日本で最初につくられ、山梨県は治水技術の先進地であり続けています。

そこで、古来より現代までの堤防に着目し、それぞれの時代で堤防が果たした役割をたどり、川と人との関わりを考えてみたいと思います。

内容は、堤防遺跡や河川工学の専門家

4名からの口頭発表とミニシンポジウムを行います。一般の皆さんの参加をお待ちしています。

日時:平成19年2月24日(土) 午後1:00

会場:甲府市社会教育センター 大ホール

※詳細は埋文ホームページをご覧ください。



山梨市万力公園内の雁行堤 (がんこうてい)

県民の日 銚子塚古墳現地説明会  
**「国指定史跡甲斐銚子塚古墳を知ろう」を開催しました!**

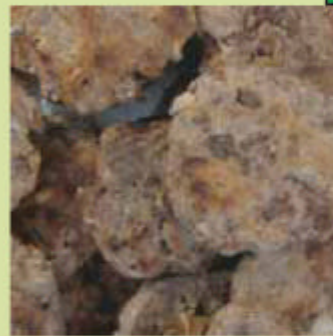


11月20日、甲府市下曾根町にある銚子塚古墳で、平成17年度の整備によって新たに古墳を全周することが可能になったことを記念して現地説明会を行いました。紅葉が綺麗な中、子供から大人まで約100人に楽しみながら学んでいただきました。

参加者は、発掘調査や整備の説明を聞きながら、クイズラリーに挑戦しました。

また、レーザー測量による3D動画と模型の紹介、縄文時代から利用されているクルミを使ってのいろいろなミニイベントにも参加していただきました。

考古博物館で行われていた特別展「甲府盆地から見たヤマト」の展示解説も好評でした。



県指定史跡甲府城跡 稲荷櫓常設展示  
**「甲府城物語」オープン**



11月28日に、稲荷櫓の中に発掘調査の出土品や解説パネルを展示する常設展示がオープンしました。

開館時間 午前9時  
 ~午後4時30分  
 休館日 月曜日  
 (祝日は開館)  
 祝日の翌日  
 入場料 無料



砂防学習公園  
**「勝沼堰堤」公開見学会を開催しました**



11月25日(土)、甲州市教育委員会と峡東建設事務所との共催で、公園の公開を記念して、見学会を実施しました。

約30名の参加者が気持ちよい紅葉に囲まれた公園の中を説明を聞きながら、約1時間かけて見学しました。



**編集後記**

各地で、雪の便りが聞かれるようになってきました。今号から1面がカラーとなり、華やかな紙面を色鮮やかな写真で、皆様にお送りしたいと思います。

今回は、調査速報を3遺跡お伝えしました。中でも、今まで川の氾濫で、古代の遺跡が無いと思われていた小井川遺跡から平安時代の住居跡が発見されたことは、大きな成果でした。

山梨県埋蔵文化財センター

**埋文やまなし 第25号**

発行日 2006年12月20日

編集 山梨県埋蔵文化財センター

発行 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923

Tel 055-266-3016 Fax 055-266-3882

印刷 株式会社峡南堂印刷所